

高等学校 芸術（音楽）

1 次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 次のア、イについて、コードネームの基本形をそれぞれ記せ。

ア. Gaug

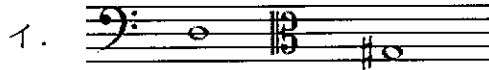
イ. Dsus4

(2) calandoの意味を記せ。また、次の①～④の中から同様の意味をもつ用語を選び、番号で記せ。

①perdendosi ②ritenuto ③non troppo ④quasi

(3) 次のア、イについて、2音間の音程をそれぞれ記せ。

ア. Cm7の第3音と第7音



2 次の楽譜は、トランペット（B♭）の演奏譜（実音ではない）である。これを次の①～③の楽器で全く同じ高さで演奏したい。それぞれの演奏譜を記せ。



①フレンチホルン ②ヴィオラ（ヴィオラの記号を使用） ③テナーサクソフォン

3 次の(1)～(4)の語句を説明せよ。

(1)産字 (2)三下がり (3)長唄 (4)ケチャ

4 次は、ある歌唱曲の一部である。次の(1)～(3)に答えよ。



(1) 曲名及び作詞者と作曲者を記せ。

(2) この曲にふさわしい表現ができるよう、楽譜の中に表現記号を3つ以上記せ。

(3) この楽曲を第1学年で指導する場合、どのように指導したらよいか。音楽の表現要素と歌詞との関連を考え、指導内容を100字以内で記せ。ただし、この楽譜の部分に限定するものではなくてよい。

- 5 次を示す和音進行をもとに8小節からなる旋律を創作し、3部合唱ができるように編曲せよ。ただし、次の①～④に従うこと。

I ⇒ I ⇒ IV ⇒ V ⇒ I ⇒ IV ⇒ V<sub>7</sub> ⇒ I

- ①歌詞は考えないこと。
- ②ハ長調による楽曲とする。
- ③パートは、ソプラノ・アルト・男声の3パートとする。
- ④第1学年が、演奏可能な音域であること。

- 6 現行の学習指導要領「音楽I」について、次の(1)～(2)の問いに答えよ。

- (1) 「A 表現(1)歌唱」において、歌唱の表現に関する指導事項として4点があげられている。そのうちの2点について記せ。
- (2) 「B 鑑賞」における指導事項として、適切ではないものを次のア～エより、1つ選び、記号で記せ。
  - ア. 声や楽器の特性と表現上の効果
  - イ. 楽曲の歴史的背景
  - ウ. 我が国の伝統音楽の種類と特徴
  - エ. 現代の我が国と世界の音楽

- 7 下の①・②を踏まえ、次の(1)～(4)の問いに答えよ。

- ① 第1学年の授業において、題材名を「歌詞と旋律の特徴を生かして、歌唱表現を工夫する」とし、表現教材「この道」を用いた3時間の指導計画とする。
- ② 1時間目では、次の題材の評価規準をもとに、鑑賞活動を行う。また2時間目及び3時間目では、鑑賞活動を通して学習した音楽の要素などを工夫しながら、小グループによる表現活動を行う。

【題材の評価規準】

「歌詞の内容と旋律とのかかわりを感じ取り、それらが生み出す曲想の美しさを聴き取っている。」

- (1) 「この道」の楽曲の特徴を題材と関連させて述べよ。
- (2) この学習で学ぶ音楽の要素は、何がふさわしいか記せ。(複数可)
- (3) この学習にふさわしいと考える鑑賞曲を次の中から番号で選び、その理由を記せ。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| ①愛のあいさつ(エルガー作曲) | ②野ばら(シューベルト作曲) |
| ③木星(ホルスト作曲)     | ④浜辺の歌(成田為三作曲)  |

- (4) (2)であげた音楽の要素を工夫して、「この道」を表現する授業において、具体的な学習内容を記せ。